



環境方針

1. 環境保護への取り組みを経営の重点課題の一つとして位置づけ、ISO14001 に準拠した環境マネジメントシステムを整備し、効果的な環境保護活動を実行する。
2. 企業活動による環境影響を的確に把握し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目標を定め 計画的な取り組みをし自主的に見直しを行い、環境保護活動の継続的な改善を図る。
3. 環境側面に関する法律、規制、協定 及び 顧客要求事項の遵守はもとより、必要に応じ自主基準を設け、漏洩、汚染及び製品への混入の予防に努める。
4. 当社の活動、製品、サービスが関わる環境側面のうち、次の項目を重点テーマとして取り組む。
 - (1) 環境負荷物質の使用抑制あるいは全廃に向け取り組む
 - (2) 原材料及び物品を購入する際には環境にやさしい物品を優先させる
 - (3) 製品は設計段階から環境に配慮した設計を行う
 - (4) 生産性の向上により、温室効果ガス及びムダなエネルギーの消費、ムダな資源の消費、余分な廃棄物の排出を抑制し、また省エネ活動を推進する
 - (5) 廃棄物の分別管理を徹底し、資源化、リサイクル化を推進し、持続可能な資源利用に努める
 - (6) 各種樹木、草花等による豊かな緑化を推進し、生物多様性の保護に努める
 - (7) 地域の環境保護に可能な限り貢献し、地域との共生に努める
5. 環境マネジメントシステムを実施し維持するとともに、当社で働く人及び当社のために働く全ての人に周知し、環境意識向上のための教育・啓蒙活動に努める。
6. この環境方針を徹底するとともに、外部からの要求に応じ開示する。

当社は、地球環境の保護が

企業として、産業人として、地域人としての

重要課題であるとの認識のもと

『**企業活動と地球環境の調和**』をめざし

環境方針を定め

マグネットワイヤー及び各種コイル等の生産を通じて

環境保護活動を継続的かつ着実に推進していく。

また、サプライチェーンを通じた社会・環境活動を実践

し気候変動の緩和に努める。



三映電子工業株式会社

社長 高態 徳夫

2001年4月1日 制定
2023年9月1日 改訂